

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

高齢者喘息の急性増悪時に抗菌薬の使用が及ぼす影響に関する後方視的検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2016年1月～2018年11月までの間に、昭和大学病院単施設に喘息の急性増悪で入院した方のうち、18歳以上の方。

2. 研究目的・方法

本邦は超高齢化時代を迎えており、それに伴い高齢者喘息の割合も増加しています。一方で高齢者喘息患者の急性増悪に関するデータは多くなく、今後早急に対応がなされるべき課題の一つです。また近年喘息の急性増悪の際に抗菌薬を使用することに関する是非が盛んに議論されていますが、これについても、さらなる研究が必要です。本研究では、65歳以上の喘息患者における急性増悪の際の抗菌薬使用の影響を、若年者と比較して、診療を元に後方視的に検討します。

研究期間

「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学医学研究科長（昭和大学病院病院長）の研究実施許可を得てから2022年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：身長、体重、血液検査結果、血液検査（血算、凝固、生化学）、胸部単純X線、胸部CT、呼吸機能検査、喀痰培養、バイタルサイン、患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴、現病歴、使用薬剤、喫煙歴）、および入院期間

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門）

氏名：福田 陽佑（研究責任者）

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8532